

施設認定制度委員会からの報告

施設認定制度委員会委員長

廣岡 保明

1. 2021 年度新規施設認定について
2021 年 4 月 30 日締め切りとして、申請施設は 8 施設あった。
現在審査中です。
2. 2021 年度新規教育研修施設認定について
2021 年 4 月 30 日締め切りとして、申請施設は 4 施設あった。
現在審査中です。
3. 2021 年度認定施設更新状況（最終報告）
更新対象認定施設なし
4. 2021 年度教育研修施設更新状況（最終報告）
更新対象認定施設番号：0173-0179, 0319-0329
全 17 施設中、更新完了：17 施設（認定証発送済み）
5. 2020 年度施設年報提出状況（2021 年 7 月 26 日現在）
全 857 施設中 提出：844 施設（98.5%）、未提出：13 施設（1.5%）
6. 2020 年度教育研修施設年報提出状況（2021 年 7 月 26 日現在）
全 328 施設中 提出済：326 施設（99.4%）、未提出：2 施設（0.6%）
7. 内部精度管理（実地調査）について
 - 1) 2019 年度内部精度管理は、同ワーキンググループ（浦野誠 WG 長）のもとで 4 施設（年報未提出施設 2、新規認定施設 2）を対象として実施（2019 年 10 月-12 月）。
2019 年度内部実地調査で違反があった国立国際医療センター病院は、2020 年度中に是正が報告され、調査にて違反の改善が確認されたため、結果は【良に変更された
 - 2) 2020 年度内部精度管理はコロナ禍のため実地調査は困難と判断し書類審査を 4 施設に行った。その結果、該当施設（徳島赤十字病院、横浜市立大学附属市民総合医療センター、福岡医療団千鳥橋病院、加古川中央市民病院）のいずれも、調査項目すべてにおいて良好な評価であり、総合評価【良】と判定された
 - 3) 2021 年度内部精度管理については、今後、同ワーキンググループ（浦野誠 WG 長）のもとで調査施設の検討、調査員の決定を行い、2021 年 7～9 月頃実施予定であるが、コロナ禍が遷延した場合は書類審査予定とする
8. 外部精度管理（コントロールサーベイ）について
 - 1) 第 8 回コントロールサーベイについて
2020 年 10 月 1 日 全認定施設（852 施設）にコントロールサーベイの DVD/解答用紙を発送した。 全認定施設 852 施設の内、参加：822（96.5%）、不参加：29（3.4%）、認定廃止：1（0.1%）

結果及び解答の詳細は 2021 年 1 月に学会ホームページに掲載した

第 62 回日本臨床細胞学会総会（2021. 6. 5 13：20～）で問題の解説を行った

2) 第 9 回コントロールサーベイについて

2021 年度は行わず、2022 年度に実施予定

9. その他

佐々木幹事より、2019、2020 年度ともに年報が提出された 765 施設を対象として業務量の解析結果が報告された

- 1) 2019 年度に比較して 2020 年度では全体に検体数は減少した。特に呼吸器と健診が顕著に減少した。大学病院は 1 割減少したが呼吸器・ベセスダ分類婦人科は増加した。一般病院はすべてで減少した。検診機関では特に検診の検体が著明に減少した。登録衛生検査所は消化器、乳腺・甲状腺が 2020 年度に減少した。

第 60 回日本臨床細胞学会・秋期大会（11 月）で報告予定

- 2) 上記の検体数の減少はコロナによる可能性が高いことより、コロナ収束後に再度調査する必要がある